津波による浸水のおそれのある範囲や、浸水の深さを47ページからの津波マップで確認しましょう。このページでは津波マップに示す情報の種類や凡例、用語について解説しています。

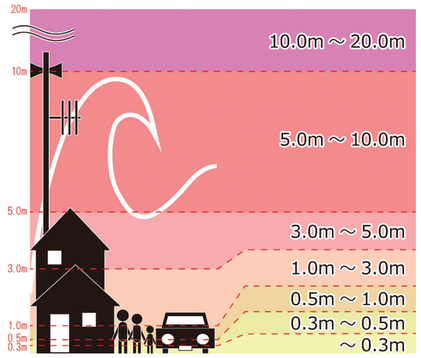
凡　例

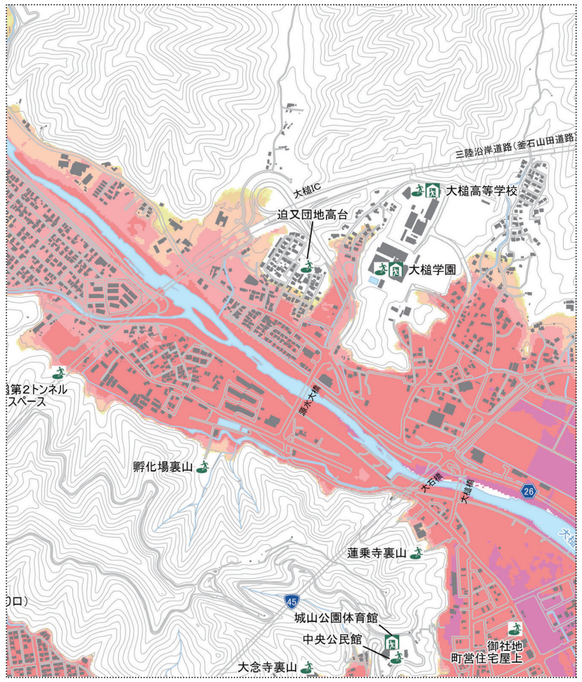
指定緊急避難場所・指定避難所

- 指定緊急避難場所・指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所

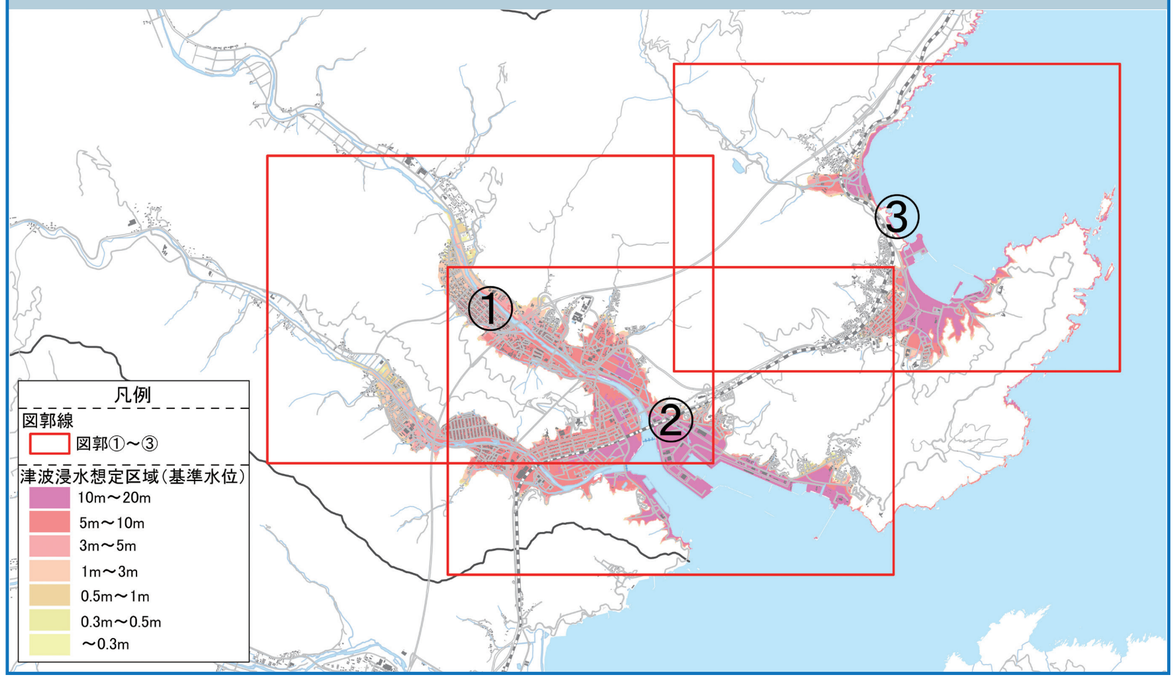
※詳しい説明は7ページを確認してください。

津波浸水想定区域（基準水位）





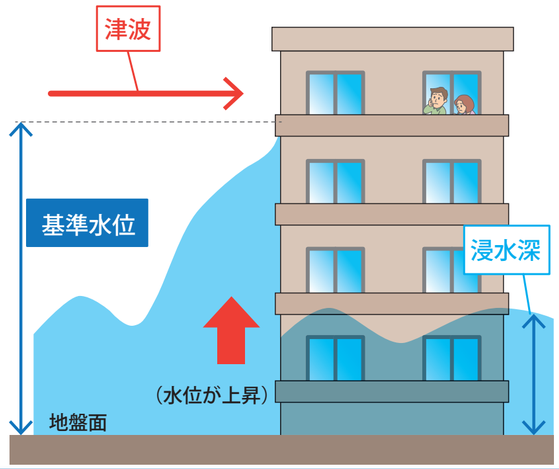
索引図



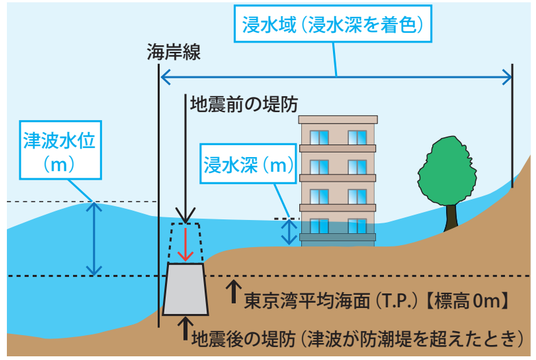
基準水位とは

「基準水位」は、津波防災地域づくりに関する法律第53条第2項に基づく水位で、津波の発生時における避難施設の避難上有効な高さなどの基準となるものです。

基準水位は、津波浸水想定の浸水深に、津波が建物などに衝突した際のせり上がり（せき上げ）の高さを加えた水位であり、地盤面からの高さ（m）で表示しています。



津波浸水想定に関わる用語解説



浸水深

陸上の各地点で水面が最も高い位置にきたときの地面から水面までの高さ。

最大津波水位

津波襲来時の沿岸部における津波水位の最大値。
（東京湾平均海面（T.P.）で表示）

影響開始時間

地震発生から津波による水位変動（初期潮位から±20cm以上）が生じるまでの時間。

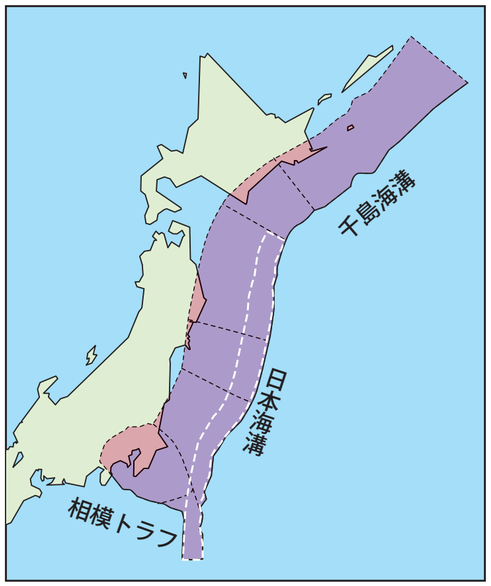
第一波到達時間

地震発生から第一波の最大津波水位になるまでの時間。

最大津波水位到達時間

地震発生から最大津波水位になるまでの時間。

岩手県沿岸でおこる可能性がある津波



・津波マップには、令和４年３月に岩手県が公表した最大クラスの津波の浸水想定を表示しています。

・大槌町に面している船越湾・大槌湾では、「日本海溝モデル」、「東北地方太平洋沖地震」を想定したシミュレーションを行っています。それぞれのシミュレーション結果を重ね合わせて、最大の浸水範囲・深さを包括した津波浸水想定区域を地図に表示しています。

・津波による浸水範囲や浸水深、到達時間は目安であり、実際には色が塗られていないところにも津波がやってきたり、想定より早く到達したりする可能性があります。